

様式2

教科	種目	発行者
社会	歴史的分野	自由社

調査項目	意見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した人物をカードにまとめ、200字程度のミニ伝記を作る活動を位置付け、小学校との関わりに配慮した内容になっている。 ・時代ごとの特徴を、キーワードを入れながら文章にする活動等、基礎的・基本的な知識及び技能を活用して取り組む言語活動が位置付けられている。 ・文章でまとめやレポートを書く力を育てるために、調べる手順や方法・視点を示すなど、歴史的事象を考察し、表現することができるよう配慮されている。 ・見開きのページの最後に、学習した内容について話し合ったり、説明したり、まとめたりする学習を位置付け、学習内容の習熟に関わる配慮がなされている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に関連する話題を取り上げたコラムや、人物にクローズアップした内容を位置付け、生徒が興味・関心をもって読み進められるよう構成されている。 ・見開きのページに写真や地図、統計資料等を配置し、学習課題を解決するための構成・配列になっている。 ・章末に重要語句を使いながらまとめをするページを位置付け、家庭学習の拠り所となるよう配慮がなされている。 ・身近な地域の歴史を調べる具体的な学習活動を巻頭に位置付け、図書館等の施設の活用資する内容が設けられている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土の偉人である杉原千畝を顔写真入りのコラムで取り上げ、地域社会人の育成に資する学習に配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ、字間、行間は適切である。 ・巻末に事項・人物索引を位置付けたり、章末に100字用語解説を掲載したりすることで、生徒が自ら学ぶ際の利便性を考慮したものになっている。
5 総評	<ul style="list-style-type: none"> ・文書資料や年表、地図、写真等、多様な資料に基づいて考察することで、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てることができるよう工夫されている。 ・基礎的・基本的な知識及び技能を取得でき、生徒が自分の言葉で日本の歴史を語る力の育成が図られるように工夫されている。